

2016 年 9 月 23 日
株式会社みずほ銀行

**タイ企業による太陽光発電事業への
プロジェクトファイナンスの組成について**
～The Siam Commercial Bank Public Company Limited
との業務協力覚書に基づく連携案件～

株式会社みずほ銀行（頭取：林 信秀）は、このたび、タイ証券取引所上場のエネルギー企業である Gunkul Engineering Public Company Limited（Chief Executive Officer：Ms. Sopacha Dhumrongpiyawut、以下「Gunkul」）のグループ企業との間で、日本における太陽光発電事業への総額約 118 億円のプロジェクトファイナンスによる融資契約を締結しました。

本件は、Gunkul が宮城県仙台市に太陽光発電所を建設・操業するプロジェクトに対するものであり、当行、地方銀行 8 行の計 9 行が参加し、当行はアレンジャーをつとめます。また、タイ企業がスポンサーとなる大規模な太陽光発電事業に関するプロジェクトファイナンス案件としては、本邦初となります。

当行は 2014 年 11 月にタイ最大の民間銀行 The Siam Commercial Bank Public Company Limited（President & Chief Executive Officer：Mr. Arthid Nanthawithaya、以下「SCB」）と業務協力覚書（以下「本覚書」）を締結し、日系企業のタイ進出およびタイ企業の海外進出を相互に補完しています。

本件は、本覚書に基づき、当行と SCB が連携して、SCB の主要な取引先である Gunkul の海外電力インフラへの投資ニーズに対応したものであり、当行は、日本における高度な金融サービスのノウハウを提供しています。また、本件以外にも、当行と SCB は貸出・決済・外国為替・ビジネスマッチングなど広範囲にわたる金融サービスの分野で連携し、これまでに多くの実績を積み上げています。

当行は、1996 年のタイでのフルバンキングライセンス取得以降、日系企業と現地企業とのネットワークの構築と強化に取り組んできました。SCB との業務協力に加え、2015 年 3 月には、タイ南東部にバンコック支店に続くタイ第 2 の拠点としてイースタンシーボード出張所を開設し、サポート体制を強化しています。今後も、〈みずほ〉は、タイおよび周辺諸国におけるお客さまの海外進出・事業拡大をより幅広くサポートしていきます。

以 上

<プロジェクト 概要>

事業者：仙台大倉 GD 第一合同会社

スポンサー：Gunkul Engineering Public Company Limited

事業内容：太陽光発電

事業開始：2018 年 5 月（予定）

所在地：宮城県仙台市青葉区大倉地区

<The Siam Commercial Bank Public Company Limited 概要>

代表者：Mr. Arthid Nanthawithaya

貸出金：1 兆 8,334 億タイバーツ（2015 年 12 月末現在）

預金：1 兆 8,907 億タイバーツ（2015 年 12 月末現在）

店舗数：1,209（2015 年 12 月末現在）

<Gunkul Engineering Public Company Limited 概要>

代表者：Ms. Sopacha Dhumrongpiyawut

設立：1982 年（2010 年にタイ証券取引所に上場）

主な業務内容：送配電線向け電気機器の製造、販売、再生可能エネルギー
等の発電所の開発・運営